

川西まちなかテラス整備

第4回川西町にぎわいづくり検討委員会 第3回ワークショップ まとめ

■今回のワークショップの内容

テーマ①「にぎわいを生み出す実験に向けてアイデアを出そう」

テーマ②「にぎわいを生み出す実験の企画を考えよう」

〈実施概要〉

日時：2024年1月28日（日）

場所：川西町農村環境改善センター 大ホール

参加者：にぎわいづくり検討委員のみなさん（21名）

渡部 桂 氏 東北芸術工科大学教授
（メインアドバイザー・検討委員長）

小池 拓矢 氏 株式会社鈴木建築設計事務所設計戦略室長
（設計アドバイザー）

伊東 優 氏 ツキノワ合同会社代表社員
（設計アドバイザー）

川西町政策推進課（4名）

〈タイムスケジュール〉

- 13:00～13:30 開場・受付
- ～13:38 検討委員長あいさつ
- ～13:50 これまでのWSの振り返り
- ～14:00 にぎわいを生み出す実験について
- ～15:22 WS（前半）
自己紹介・グループワーク（テーマ①）・発表
- ～15:35 （休憩）
- ～16:25 WS（後半）
グループワーク（テーマ②）・発表
- ～16:40 まとめ
検討委員長の総評



「にぎわいを生み出す実験」に向けた検討



個人のアイデアを班で膨らます作業



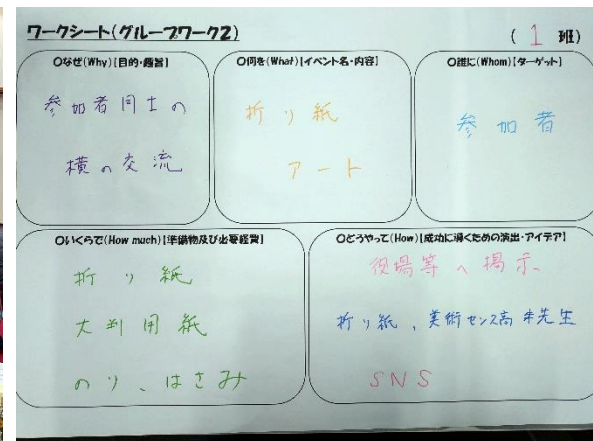
膨らんだアイデアをグループ内で発表



「3W2H」を考えて企画を作成



グループのイチ押しアイデアを全体で発表



1班の企画書「大きな折り紙アート」

■これまでのWSの振り返り

【第1回WS】

令和5年7月2日（日） 出席委員 22名

テーマ①「中心市街地の可能性と課題の確認」

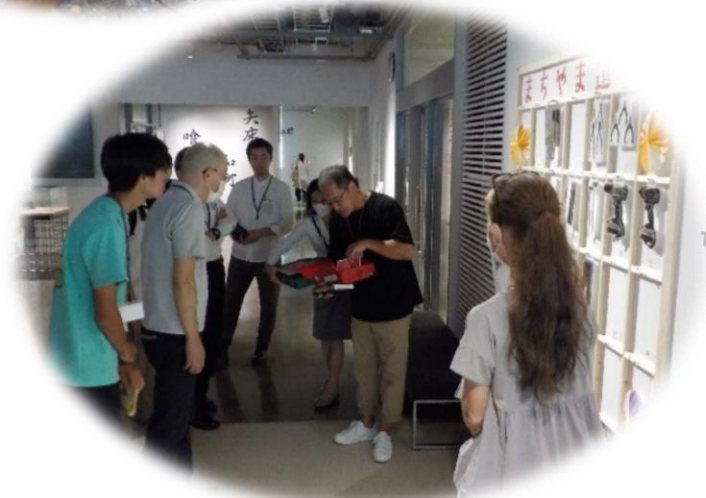
テーマ②「施設の使い方を考える」



【先進地視察研修】

令和5年8月19日（日） 出席委員 16名

視察先 新潟県三条市図書館等複合施設「まちやま」



【第2回WS】

令和5年9月24日（日） 出席委員 14名

テーマ①「年間を通じた誰もが気軽に立ち寄れる
施設機能や施設運営の在り方」

テーマ②「先進地視察研修を受けて
取り入れたいアイデア」



【第3回 WS の内容】ココから↓

■にぎわいを生み出す実験について

- ・非日常のにぎわいを作り出すイベント
企画⇒実験⇒検証⇒改良⇒企画⇒...
- ・フルスペックではなく、簡単に出来るもの（少人数でも良いので、やってみる！）
※今回は、既存イベントへ「新しいアイデアの追加」
- ・地元の人来てもらえるイベントを考える。

繰り返しが重要

■既存イベントの説明

【講師】川西町こども食堂なかよしキッチン
佐藤代表

○なかよしキッチンの取組み

- ・毎月イベントを実施
⇒活動が定着している
- ・ターゲットが明確
⇒子ども、子育て世代等
- ・食事会を実施
⇒交流が生まれる、
にぎわいにつながる。



まちなかテラスでの活用を想定し、

★にぎわいづくり検討委員会の実験として共催★

Christmas Party
クリスマス会
12月10日
にちようび
1時～4時
川西町こども食堂
なかよし
キッチン
12月開催

新聞紙めいろ 13時00分～15時30分
(15時40分～ゼッセンタイム)
10月の食事会で大好評だった
高校生企画の新聞紙めいろが復活！
最後にはストレス発散のドリビリタイム！
みんなで楽しくお片付け！

ふうせんたけさん 14時00分～
動きに合わせて音が出る不思議で楽しいサウンド
アウトドアクラウンパフォーマンスをお届けしま
す。どうぞご覧ください。

けん玉もろば
14時30分～スパイク
パフォーマンスの披露と、自由参加の
けん玉体験。
当日会場でけん玉認定試験を受けるこ
ができます！

女子世服おゆり会
スターバックスコーヒー・ジャパン
株式会社様からご提供のホリ！
ケーキ、ホッモンこども食堂
応援隊様からご提供のお楽しみ
ギフトをプレゼント！
着なくなった子供服を、次に必要とする
方へ…。おゆり会を通して、SDGsの
12番目の目標「つくる責任・つかう責
任」について考えよう！

お問い合わせ：川西町こども食堂なかよしキッチン（代表）佐藤 090-9745-0175

■テーマ①「にぎわいを生み出す実験に向けたアイデアを出そう」

○以下の課題を設定し、その解決に向けたアイデアを出すグループワーク

①どうすれば、参加者同士（子ども同士、保護者同士）の横の交流を図れるか？

※相互交流

②どうすれば、スタッフ及びボランティアが参加者とコミュニケーションを図れるか？

※参加者との交流

③どうすれば、今まで来たことのない人にイベントに来てもらえるか？

※新規参加者の開拓

④どうすれば、防災意識を高めてもらえるか？

⑤その他（自由課題を設定）

※頻発する災害への備え

【ワークシートの説明】

1. 課題の設定（シート中央に記載）
2. 自分で課題解決のアイデアを考える。
3. 班の人と交換。別の人考えたアイデアに追加で新しくひらめいたアイデアや膨らませたアイデアを出す。
4. さらに別の人と交換して、2を繰り返す。
5. 元の人にシートを返す。
6. アイデアを発表（班でアイデアを共有）

新しくひらめいたアイデア	新しくひらめいたアイデア	新しくひらめいたアイデア	ふくらませたアイデア	新しくひらめいたアイデア	24家を超えたらこのスペースも使ってください
ふくらませたアイデア	○○○○1○○ ○○	○○○○2○○ ○○	○○○○3○○ ○○	新しくひらめいたアイデア	新しくひらめいたアイデア
新しくひらめいたアイデア	○○○○8○○ ○○	どうすれば 生徒が地域と活発に 関われるようになるか？	○○○○4○○ ○○	ふくらませたアイデア	
新しくひらめいたアイデア	○○○○7○○ ○○		○○○○5○○ ○○	新しくひらめいたアイデア	
ふくらませたアイデア	ふくらませたアイデア	新しくひらめいたアイデア	新しくひらめいたアイデア	新しくひらめいたアイデア	

どうすれば、儲かるか?

自分で 稼いで お金を貯める もの。	役場に 100円BOX 野菜のモ と。	自分で 稼いで お金を貯める もの。	② お金を おねだり おねだり
① イベント の収益を 活用する	ボランティア の活用	商品 の活用	お金を おねだり おねだり
イベント の収益を 活用する	ボランティア の活用	商品 の活用	お金を おねだり おねだり

どうすれば、参加者とコミュニケーションを図れるか?

キッチン付 のホールで 開催	できるだけ 同じ場に いれる	子どもと 一緒に 調理	ランチの盛りつけ サービスにして 手があいたボランティア は参加者と交流
スタッフに 声をかけてくれたら アチのあげ	会のおわりは みんなハイタッチ	参加者の 名前を呼ぶ	ボランティアの 数を増やす
参加者全員と 交流は必ず アンケートも 参加者の 聞く	いつもボランティア さん頑張ってる から、感謝する会 を置いて子供から お礼を伝える	ボランティアの 数を増やす	ボランティアの 数を増やす

みんなのアイデアで
膨らんだワークシート

どうすれば、新規参加者を開拓出来るか?

料理好き 子ども好き 集める (先生も招く)	高校の 探検グループ (理科)に 依頼	中学生に 紙芝居 の依頼	小学校で 加わ(子供 ついで)	地上波TVで 紹介
① 料理好き 子ども好き 集める (先生も招く)	② 高校の 探検グループ (理科)に 依頼	③ 中学生に 紙芝居 の依頼	④ 小学校で 加わ(子供 ついで)	⑤ 地上波TVで 紹介
⑥ 料理好き 子ども好き 集める (先生も招く)	⑦ 高校の 探検グループ (理科)に 依頼	⑧ 中学生に 紙芝居 の依頼	⑨ 小学校で 加わ(子供 ついで)	⑩ 地上波TVで 紹介

どうすれば、たくさんの人に知ってもらえるか?

初報・ラジオ 利用 地産地消 を 活用して 地域の人 達に 知らせる	① 放送局の CMで 放送	② 小学校に イベント 内容を書いた ポスターを 貼る	Facebookや公式 LINE等の告知
③ 放送局の CMで 放送	④ 小学校に イベント 内容を書いた ポスターを 貼る	⑤ Facebookや公式 LINE等の告知	⑥ Facebookや公式 LINE等の告知
⑦ 放送局の CMで 放送	⑧ 小学校に イベント 内容を書いた ポスターを 貼る	⑨ Facebookや公式 LINE等の告知	⑩ Facebookや公式 LINE等の告知

■テーマ②「にぎわいを生み出す実験の企画を考えよう」

○グループワーク1で出たアイデアを実現するための企画書を作ってみる。

今回の【3W2H】

- ・なぜ **Why** (目的・趣旨) ・誰に **Whom** (ターゲット)
- ・何を **What** (イベント名・内容) ・いくらで **How much** (準備物・必要経費)
- ・どうやって **How** (成功に導くための演出・アイデア)

○企画書 (概要)

【1班 折り紙アート】

みんなで大きな折り紙を作り、
参加者同士横の交流を図る。

参加者みんなで1つ
のものを作り上げる
ところがポイント

【2班 昔遊び】

参加者が先生になり、世代を超
えたコミュニケーションを図る。

おじいちゃん、お
ばちゃんも一緒に子
どもたちと交流が図
れるのがポイント

ワークシート(グループワーク2)		(1 班)
○なぜ(Why)[目的・趣旨]	○何を(What)[イベント名・内容]	○誰に(Whom)[ターゲット]
参加者同士の 横の交流	折り紙 アート	参加者
○いくらで(How much)[準備物及び必要経費]	○どうやって(How)[成功に導くための演出・アイデア]	
折り紙 大判用紙 のり、はさみ	役場等へ掲示 折り紙、美術センズ高井先生 SNS	

ワークシート(グループワーク2)		(2 班)
○なぜ(Why)[目的・趣旨]	○何を(What)[イベント名・内容]	○誰に(Whom)[ターゲット]
世代を超えて コミュニケーションを図る。	昔あそびや 郷土料理を教えて もらう	参加者に先生になってもらう (おじいちゃん、おばあちゃん、 詳しい人)
○いくらで(How much)[準備物及び必要経費]	○どうやって(How)[成功に導くための演出・アイデア]	
・ある人だけ持ち場。 ・会場にも準備する	・お手玉、あやこ ・事前に打ち合わせて、ランチを出す。 ・いよいよの前には作り方の説明を行う。	

【3班 子ども銀行】

町特産「紅大豆」をお金に見立て、
イベントで働いた対価として活用

ワークシート(グループワーク2)		(3班)
〇なぜ(Why) [目的・趣旨]	〇何を(What) [イベント名・内容]	〇誰に(Whom) [ターゲット]
イベント費用を 自分たちで創出対価	「子ども銀行」を学ぶ 単位: 1対価	イベント出席者全員
〇いくらで(How much) [準備物及び必要経費]	〇どうやって(How) [成功に導くための演出・アイデア]	
紅大豆 (おは、同様の個性)	・交授できるリストを作った (00円 / 1対価) ・イベントで働いた対価 (10分 / 1対価) ・イベントレシポを先に使って その材料をタイズに使う	

儲ける仕組みを
楽しみながら学
ぶのがポイント

子どもと一緒に防
災意識を高めるこ
とがポイント

【4班 防災食 Cafe】

実際の防災食を試食したり、講
座を開いて防災意識を高める。

ワークシート(グループワーク2)		(4班)
〇なぜ(Why) [目的・趣旨]	〇何を(What) [イベント名・内容]	〇誰に(Whom) [ターゲット]
防災意識を 高める	防災食 Cafe (防災食を美味しく楽しむ) 軽食、水(ある)、 缶詰、レトルト	町内の子育て世帯
〇いくらで(How much) [準備物及び必要経費]	〇どうやって(How) [成功に導くための演出・アイデア]	
町の備蓄で期限近いもの を提供してもらう。 見購入 → あたためなくてもいいカレー、 お茶づけ、缶パン、パンナコッタ	町内防災組織役員に協力してもらう。 電気を使わず調理する。 子どもでも食べやすいようにひと工夫。 防災ミニ講座をひらく。 消防隊員の参加。	

■まとめ

- ・ アイデアがいっぱいあっても**続かせる工夫**が必要
- ・ **仲間**をたくさん**増やす**ことが大事 (一緒にする人、好きそうな人) ⇒ にぎわいにつなげる。
- ・ 実験しながら町のにぎわいを考えていければいい
新しい考えを次年度以降につなげていきましょう。

■にぎわいお試しいイベント (予告)

【日時】令和6年3月24日(日) AM

川西町こども食堂なかよしキッチンと

共催で実施

【場所】川西町農村環境改善センター